

2022年5月17日 第418号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動 大軍拡とめろ！官邸前月曜連続行動

軍事大国化許さない！9条いかして平和をつくろう！

「戦争反対」「軍拡反対」「安保提言絶対反対」「核の共有、絶対するな」—5月16日夜、首相官邸前にコールが響きました。総がかり行動実行委員会は、「大軍拡とめろ！官邸前月曜連続行動」を行い、緊急な呼びかけにもかかわらず110人が参加しました。6月13日までの毎月曜日に行動を実施します。

総がかり行動実行委員会共同代表の高田健さんが主催者あいさつを行い、「軍事費をGDP比2%にすると世界3位になる。憲法9条を持つ国としておそろしいことだ。敵基地攻撃能力の保有は認められない。安保防衛政策が大きく変わり、軍事大国化する」と指摘し、「自民党がやろうとしていることを広く知らせ、軍事力強化を阻止する運動を広げよう」と呼びかけました。



日本体育大学の清水雅彦教授は、「自民党は、憲法9条2項は、戦力は否定するが実力を持つてはいけないとは書いていないと解釈している。警察以上軍隊未満と言ってきたものが、軍事費GDP比2%にすれば世界3位となるが、これは軍隊だ。2%もまわす金があるのか。コロナ対策、教育、福祉が削られることになる。憲法9条のもとで平和をつくることを求めよう。岸田首相は、国民の声を聴くというならこの声をきくべきだ」と訴えました。

憲法共同センターの高橋信一憲法会議事務局長は、憲法審査会での与野党の発言を紹介し、「自民党の国家安全保障戦略の改定に向けた『提言』は、防衛方針の大転換。今が正念場。9条をいかした外交で平和な東アジア、世界の実現を。参議院選挙で改憲派を3分の2割れに追い込むため力を尽くそう」と呼びかけました。

憲法共同センターの川村好伸全労連副議長が行動提起を行い、次回の5月23日の官邸前月曜連続行動や5月19日の「19日」行動などへの参加を呼びかけました。

行動では、立憲民主党の吉田忠智参議院議員、社民党の服部良一元衆議院議員、日本共産党の榎田恵二衆議院議員、沖縄の風の伊波洋一参議院議員があいさつしました。

●大軍拡とめろ！官邸前月曜連続行動 5/23、5/30、6/6、6/13 18時30分～19時30分